

話題の人形劇『稲むらの火』が 長南小にやって来る!!!

親子で学ぼう・命の尊さと津波の怖さ

県内各地の劇団から20名の団員が集まり、阪神大震災から学んだ『命の尊さ』と『地震・津波の怖さ』を子どもたちに伝えたいと防災教育の名作、「稲むらの火」の人形劇の公演を全国各地で行っています。『稲むらの火プロジェクト』は小泉首相も推奨！「池袋サンシャイン」や「愛・地球博」でも公演を行った、今、注目の人形劇です！

なまず博士と赤頭巾ちゃんが津波のしくみや大きさをわかりやすく説明してくれるよ！

阪神大震災を経験した児島さんも「震度8の地震の怖さ」、「ライフラインがとまったら…？」などの話をしてくれるよ！



素争 音取 飛行 音取 平成17年(2005年)7月17日(日曜日)

人形劇「稲むらの火」広がる輪

防災の心に共感 観客5千人超す

誕生以来一年半余りで防災人形劇「稲むらの火」の観客数が県内外で五千人を超えた。反響も大きく、舞台芸術の輪も広がりを見せている。

人形劇は昨年初め、阪神大震災を体験した会社員児島正さん(55)が静岡市への転勤を機に、人形劇センター静岡とタイアップして実現した。同十二月にはNPO法人「人形劇プロジェクト稲むらの火」として正式に組織化。紙芝居や音楽CD、影絵劇も派生した。NHKラジオの海外向け放送でも紹介され、今年一月には国連防災世界会議のイベントとして参加。内閣府のホームページ「稲むらの火と津波対策」も日本語と英語で開設され、タイやスリランカなどでも防災教育に活用された。

人気は高く、人形劇だけでなく昨年一月の初演以来県内外の十九回の公演で親子を中心に観客五千人以上が観劇。

相良町立相良小からは「津波がきたらなるべく高い所に行くように道も覚えておきたい」「六年、牧内加奈未さん」など、防災教育の効果を感じさせる児島らの感想文がたくさん寄せられ、劇団関係者を感激させた。

児島さんは「インド洋大津波の時、津波の前で立ちつくす人々のテレビ映像が、阪神大震災の時の自分の姿と重なり、目に焼き付いている。東海地震の迫る防災先進県だからこそ、あすを担う子供たちの心に稲むらの火をともしたいという思いが、輪を広げたいと思う。静岡発が日本発となり、世界の子供たちの心に火をともしたい」と期待している。

平成17年10月5日

PTA会員各位
(家庭数)

静岡市立長田南小学校
PTA会長
成人教育委員長

～防災人形劇『稲むらの火』 公演のご案内～

庭先の虫の音が秋を奏でる今日この頃となりました。皆様方にはお変わりなくお過ごしのことと存じます。

さて、成人教育委員会では、本年度の事業を下記の通り計画いたしました。

明日起こるかもしれない東海大地震は人ごとではありません。津波の発生が心配されるこの地域、この時期だからこそ、「命の尊さ」「津波の怖さ」「生き延びる知恵」を親子で学びませんか？そして、子どもたちの心に稲むらの火を灯しましょう。多数の皆様のご参加をお待ちしております。

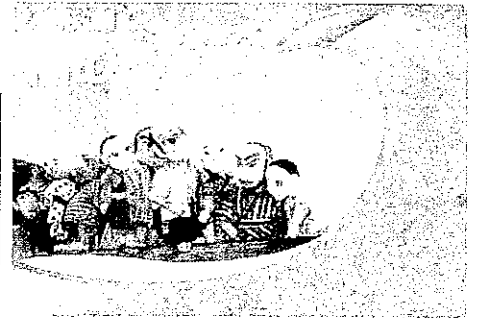
記

1. 日時 : 平成17年11月5日(土) 開場 13:00 開演 13:30
(開演10分前までにはお入りください)

2. 場所 : 長田南小学校体育館

3. 内容 :

<ul style="list-style-type: none"> ▶ 防災人形劇『稲むらの火』 津波 ▶ なまず博士と赤頭巾ちゃんの地震の話 ▶ 児島正さんによる「阪神大震災体験談」



4. 入場料 : 大人のみ1人200円・子供は無料
(代金は後日集金します)

5. お願い : 座布団・下足入れのビニール袋をお持ち下さい。
徒歩または自転車でお越し下さい。

人形劇の詳しい説明
は、裏面をご覧ください。

----- ✂ ----- キリトリセン ----- ✂ -----

防災人形劇「稲むらの火」公演参加希望者

(チケット販売は10月20日(木)に改めて行います)

年	組	子供の名前 ()	
		参加者氏名 ()	(大人/子供)
		()	(大人/子供)
		()	(大人/子供)

参加ご希望の方は、下記申込書に記入の上、10月11日(火)までに担任の先生を通じて教務主任の 先生まで提出して下さい。